

実力編
よくでるポイント講座
総合問題②
#22

第32回 問題120

〔事 例〕

Bさん（22歳，男性）は、19歳の時に統合失調症（schizophrenia）を発症し、精神保健指定医の診察の結果、入院の必要があると診断された。Bさん自身からは入院の同意が得られず、父親の同意で精神科病院に入院した。その後、数回の入退院を繰り返した後、21歳から居宅介護を週1回、訪問看護を月2回、デイケアを週3回利用しながら一人暮らしをしている。居宅介護では、料理や掃除、買物などの介護福祉職の支援を受けているが、Bさんも調子の良いときは一緒に行っている。訪問看護では、Bさんは、服薬を忘れることがあるため、看護師と一緒に薬の飲み忘れがないかを確認している。また、デイケアでは、運動と園芸のグループに参加している。

第32回 問題120

Bさんが19歳で精神科病院に入院したときの入院形態として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 任意入院
- 2 医療保護入院
- 3 応急入院
- 4 措置入院
- 5 緊急措置入院

Answer

2

※問題は一部改編、情報更新等を施しております

(総合問題3)

次の事例を読んで、問題120から問題122までについて答えなさい。

【事例】

Dさん(38歳, 男性, 障害支援区分 3)は, 1年前に脳梗塞(cerebral infarction)を発症し左片麻痺となった。後遺症として左同名半盲, 失行もみられる。現在は週 3 回, 居宅介護を利用しながら妻と二人で生活している。ある日, 上着の袖に頭を入れようとしているDさんに介護福祉職が声をかけると, 「どうすればよいかわからない」と答えた。普段は妻がDさんの着替えを手伝っている。食事はスプーンを使用して自分で食べるが, 左側にある食べ物を残すことがある。Dさんは, 「左側が見づらい。動いているものにもすぐに反応ができない」と話した。最近では, 日常生活の中で, 少しずつできることが増えてきた。Dさんは, 「人と交流する機会を増やしたい。また, 簡単な生産活動ができるようなところに行きたい」と介護福祉職に相談した。

3

第35回 問題122

介護福祉職は、Dさんに生産活動ができるサービスの利用を提案したいと考えている。次のうち、Dさんの発言内容に合う障害福祉サービスとして、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 就労継続支援A型での活動
- 2 地域活動支援センターの利用
- 3 療養介護
- 4 就労定着支援
- 5 相談支援事業の利用

Answer